

(記入例)  
留学生交流に関する将来予測調査

●調査票をエクセルで直接入力し、メール添付でお送りいただく場合は、下記の要領で選択項目の【セル】を濃い色(灰色等)で塗りつぶしてください。

1)大学名	〇〇〇大学				
2)創立年 (西暦で記入)	1950 年				
3)本部所在地 (本部所在地につき 右欄の一つにレ印)	<input type="checkbox"/> a	首都圏(東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県)			
	<input checked="" type="checkbox"/> b	近畿地区(大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県)			
	<input type="checkbox"/> c	中京地区(愛知県・三重県・岐阜県)			
	<input type="checkbox"/> d	上記以外の政令指定都市(福岡市・北九州市・広島市・静岡市・仙台市・札幌市)			
	<input type="checkbox"/> e	その他の地域			
4)設置者種別	<input type="checkbox"/> a. 国立大学	<input type="checkbox"/> b 公立大学	<input checked="" type="checkbox"/> c 私立大学		
5)設置学部 大学院系統 (該当部分全てに レ印)	<input type="checkbox"/> a	社会学系(法律・政治・経済・経営・社会・福祉・国際)			
	<input checked="" type="checkbox"/> b	人文学系(教養・文学・教育・語学・人間・心理)			
	<input type="checkbox"/> c	理工農学系(理学・工学・農学・水産・家政)			
	<input type="checkbox"/> d	医歯薬学系(医・歯・薬・獣医・看護・保健衛生)			
	<input type="checkbox"/> e	その他 (芸術・体育・情報・環境・総合・その他)			

\*以下の6)~8)は貴大学の留学生受入れ数を“増やすとすれば”という前提でご回答ください。

6) 今後、貴大学の留学生の受入れを増やすためには、受け入れ方法として何が望ましいと思いますか。該当する程度の番号に○を付けてください。

5.非常に望ましい 4.望ましい 3.少し望ましい 2.どちらとも言えない 1.あまり望ましくない

受入れ種別・方法(学部・大学院)		増やすための方法として				
1. 渡日者を前提とする受入れ						
a	大学での留学生試験	5	4	3	2	1
b	国内教育機関(日本語学校、日本語別科、短大・専門学校等)からの推薦入学(編入学を含む)	5	4	3	2	1
c	一般の日本人学生と同じ入学試験	5	4	3	2	1
2. 渡日前入学許可による受入れ						
a	海外で独自の入学試験	5	4	3	2	1
b	出願書類と面接(海外で対面面接、電話やインターネットを活用した面接等)	5	4	3	2	1
c	出願書類のみ(願書、卒業・成績証明書、日本留学試験のスコア、TOEFL のスコア等)	5	4	3	2	1
d	海外教育機関(大学、日本語学校等)からの推薦	5	4	3	2	1
3. 短期留学生等の受入れ(交換留学生、別科生、研究生、科目等履修生等)		5	4	3	2	1

## 留学生交流に関する将来予測調査

1) 大学名		
2) 創立年 (西暦で記入)	年	
3) 本部所在地 (本部所在地につき 右欄の一つにレ印)	<input type="checkbox"/> a	首都圏(東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県)
	<input type="checkbox"/> b	近畿地区(大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県)
	<input type="checkbox"/> c	中京地区(愛知県・三重県・岐阜県)
	<input type="checkbox"/> d	上記以外の政令指定都市(福岡市・北九州市・広島市・静岡市・仙台市・札幌市)
	<input type="checkbox"/> e	その他の地域
4) 設置者種別	<input type="checkbox"/> a. 国立大学 <input type="checkbox"/> b. 公立大学 <input type="checkbox"/> c. 私立大学	
5) 設置学部 大学院系統 (該当部分全てに レ印)	<input type="checkbox"/> a	社会学系(法律・政治・経済・経営・社会・福祉・国際)
	<input type="checkbox"/> b	人文学系(教養・文学・教育・語学・人間・心理)
	<input type="checkbox"/> c	理工農学系(理学・工学・農学・水産・家政)
	<input type="checkbox"/> d	医歯薬学系(医・歯・薬・獣医・看護・保健衛生)
	<input type="checkbox"/> e	その他(芸術・体育・情報・環境・総合・その他)

\*以下の6)～8)は貴大学の留学生受入れ数を“増やすとすれば”という前提でご回答ください。

6) 今後、貴大学の留学生の受入れを増やすためには、受け入れ方法として何が望ましいと思いますか。該当する程度の番号に○を付けてください。

5.非常に望ましい 4.望ましい 3.少し望ましい 2.どちらとも言えない 1.あまり望ましくない

受入れ種別・方法(学部・大学院)		増やすための方法として				
1. 渡日者を前提とする受入れ						
a	大学での留学生試験	5	4	3	2	1
b	国内教育機関(日本語学校、日本語別科、短大・専門学校等)からの推薦入学(編入学を含む)	5	4	3	2	1
c	一般の日本人学生と同じ入学試験	5	4	3	2	1
2. 渡日前入学許可による受入れ						
a	海外で独自の入学試験	5	4	3	2	1
b	出願書類と面接(海外で対面面接、電話やインターネットを活用した面接等)	5	4	3	2	1
c	出願書類のみ(願書、卒業・成績証明書、日本留学試験のスコア、TOEFLのスコア等)	5	4	3	2	1
d	海外教育機関(大学、日本語学校等)からの推薦	5	4	3	2	1
3. 短期留学生の受入れ(交換留学生、別科生、研究生、科目等履修生等)		5	4	3	2	1

7) 今後、貴大学の留学生受入れ数を増やすために、貴大学では、どの程度以下の学内の受入れ条件が満たされる必要があると思いますか。項目ごとに、該当する程度の番号に○を付けてください。

5. 非常に必要 4. 必要 3. 少し必要 2. どちらとも言えない 1. あまり必要でない

満たされる必要がある受入れ条件	必要度				
a 大学執行部の積極的なリーダーシップ	5	4	3	2	1
b 国際交流担当者の専門的力量的の向上	5	4	3	2	1
c 学内の学部・大学院の教育・研究力の向上	5	4	3	2	1
d 英語による授業の実施	5	4	3	2	1
e 留学生の生活支援体制(宿舍、アルバイト紹介等)の充実	5	4	3	2	1
f 留学生の学習支援体制(日本語教育、チューター制度等)の充実	5	4	3	2	1
g 留学生への就職支援策の充実	5	4	3	2	1
h 海外広報の積極的展開(HP、海外リクルート、海外拠点設置等)	5	4	3	2	1
i 留学生への大学独自の奨学金制度の充実	5	4	3	2	1
j 海外の大学との単位互換制度の充実	5	4	3	2	1
k その他(具体的に: )	5	4	3	2	1

8) 今後、貴大学の留学生受入れ数を増やすにあたって、どの程度以下の社会的・政策的要因が影響すると思われますか。項目ごとに、該当する程度の番号に○を付けてください。

5. 非常に大きい 4. 大きい 3. 少し大きい 2. どちらとも言えない 1. あまり大きくない

社会的・政策的要因	影響度				
a 国内の大学入学年齢人口の減少	5	4	3	2	1
b 外国人受入れに関する国内世論の動向	5	4	3	2	1
c アジア諸国(特に中国、インド等)の経済発展・人口増加による留学生送り出し圧力の上昇	5	4	3	2	1
d 日本企業による留学生の積極的採用	5	4	3	2	1
e 国費留学生制度の充実	5	4	3	2	1
f 留学生への学習奨励費の拡充	5	4	3	2	1
g 短期留学生のへ奨学金の充実	5	4	3	2	1
h 入国管理局による就学・留学ビザの審査・発給条件の簡素化	5	4	3	2	1
i 日本語教育機関(国内・国外)の充実(教育内容、数、信頼性)	5	4	3	2	1
j 政府関係機関等による海外広報センター・留学サービスセンターの展開	5	4	3	2	1
k 政府関係機関等による外国学校の成績・単位・卒業証明書等の評価システムの構築	5	4	3	2	1
l 日本留学試験の充実	5	4	3	2	1
m その他(具体的に: )	5	4	3	2	1

9) もし、上記7)と8)の諸条件が改善に向けて進んでいくとした場合、貴大学では、どの程度の留学生を受入れたいと考えますか。(人数を記入)

a. 2006年5月1日現在の留学生総数( )人を

→b. 5年後には、希望的人数として、約( )人にしたい。

→c. 10年後には、希望的人数として、約( )人にしたい。

10) 貴大学が、5年後、10年後、受入れ地域として**重要視したい国・地域**はどこですか。下記の国・地域の中から、それぞれ順番に**4つ**挙げてその番号を記入してください。

→①5年後 : a.第1位( )番、b.第2位( )番、c.第3位( )番、d.第4位( )番

→①10年後 : a.第1位( )番、b.第2位( )番、c.第3位( )番、d.第4位( )番

1. 中国 2. 韓国 3. 台湾 4. シンガポール 5. 東南アジアA (マレーシア・タイ・インドネシア・フィリピン)  
 6. 東南アジアB (ベトナム、ミャンマー、ラオス、カンボジア) 7. インド 8. その他の南アジア(パキスタン・バングラディシュ・スリランカ) 9. 中央アジア(モンゴルを含む) 10. 中東 11. 豪州・ニュージーランド 12. アメリカ(米国)・カナダ 13. 西欧 14. 北欧 15. 東欧・ロシア 16. 中南米 17. アフリカ

11) 今後貴大学では、どの程度以下の留学生を増やしたい(あるいは減らしたい)と考えていますか。該当する程度の番号に○を付けてください。

5.大幅に増やしたい 4.増やしたい 3.少し増やしたい 2.現状維持 1.少し減らしたい

留学生区分	程度				
	5	4	3	2	1
a 正規学部留学生(短大等からの編入学を含む)	5	4	3	2	1
b 正規大学院留学生(修士・博士)	5	4	3	2	1
c 短期留学生(交換留学生等)	5	4	3	2	1
d 日本語別科等予備教育課程の留学生	5	4	3	2	1
e その他の非正規課程の留学生(研究生、科目等履修生、聴講生等)	5	4	3	2	1

12) 貴大学では、**留学生受入れを増やそうという学内世論**はどの程度ありますか。a~fのなかから該当するもの一つに○を付けてください。

a. 留学生受入れ拡大の明確なビジョンや方針、あるいは具体的計画がある。
b. 留学生受入れを拡大したい機運はあるが、明確な方針や計画はない。
c. 留学生受入れを拡大しようという機運は、一部にある。
d. 留学生受入れを拡大しようという機運はない(現状維持)。
e. 留学生受入れを縮小したいという機運がある。
f. 留学生受入れを縮小しようという方針や計画がある。

13) 今後の留学生受入れ政策に関して、政府当局、特に文部科学省や外務省、法務省などに要望がありましたら、以下にご記入下さい。

お尋ねすることは以上です。ありがとうございました。

<このアンケート回答に関する貴大学の連絡先> ※これは後日補足的にお尋ねしたい場合の連絡先です。

担当部署:	担当者名:
メールアドレス:	電話番号: